



NISSEI TOPIC

「オンライン資格確認について」の説明会



令和 5 年 10 月 6 日（金）午後 1 時 30 分から約 1 時間半にわたり、「オンライン資格確認について」のオンライン説明会が行われました。各都道府県会長及び保険部長はじめ多くの傍聴者が参加し、日整からは長尾会長、竹藤副会長、森川副会長、柔道整復療養費検討専門委員会委員の齋藤委員、田代委員、柏木委員、そして、山崎保険部長の 7 名が出席しました。

説明の内容は、9 月 22 日（金）に行われた第 25 回柔道整復療養費検討専門委員会（以下、専門委員会という）において議論がなされた柔道整復師の施術所における「オンライン資格確認について」の説明でした。今回の専門委員会では、令和 6 年秋には紙の健康保険証が廃止されることに伴うオンラインでの資格確認が令和 6 年 4 月 1 日から開始され、令和 6 年秋にはこれが義務化されることが承認されています。

● 会長挨拶

冒頭、日本柔道整復師会 長尾淳彦会長から、「本日は昼の時間のお忙しいところご参加いただきありがとうございます。すでにご案内のとおり、オンライン資格確認の説明会を行います。会員各位にしっかりと説明し、ご理解いただきますようお願いいたします」との挨拶があり、引き続いて、山崎保険部長が厚生労働省から示されている「オン

ライン資格確認について」の資料を基にパワーポイントを使って説明を行いました。

● 令和 6 年 4 月からオンライン資格確認開始

まず、令和 6 年 4 月からオンラインによる被保険者の資格確認が始まることから、非常にタイトなスケジュールであるが、各柔道整復師会の役員の方には、なるべく速やかに会員の皆さんへ周知していただきたい旨のお願いがありました。その内容は、本年 10 月中旬ごろ、厚生労働省からポータルサイトが立ち上がるので、そこでアカウント登録をします。そして、12 月ごろには機器の登録、申請に必要なアプリケーションがリリースされるので、会員の皆さんが使用するパソコン端末やカードリーダー、必要なモバイル端末（タブレット、スマートフォン）等を登録、申請してほしいというものです。

2 面に続く

● 財政支援—機器の購入費用を実費補助

こちらで登録、申請したオンライン資格確認に必要な機器に対し、国からの補助金が支給されます。当初は、国から必要な機器が配布されるというものでしたが、様々な理由から購入費用、上限 41,000 円とする実費補助を行うことが示されています。従って、機器を購入後は必ず登録、申請をしていただき、その上で、令和 6 年 3 月までに接続・運用テストを行い、4 月からの本番に備えていただきたいとの話がありました。

また、長尾会長から、機器の選定、購入について説明がありました。現在、種々の機器を選定中であり、日整約 14,000 名会員のスケールメリットを利用し、より安価で安全な機器を検討していますので、しばらく時間をいただきたい旨の話がありました。

● 令和 6 年 10 月ごろ、資格情報を転記できるシステムの実装

令和 6 年 10 月ごろには、レセプトコンピューターに資格情報が転記できるシステムが実装される予定です。カードリーダーで読取った資格情報が施術所のレセコンに直接転記が可能になり、記載間違いなど様々生じていた過誤問題等が解消されることになります。そして、最も重要なことは、**令和 6 年秋にはオンライン資格確認が義務化**されるということです。

● 課題解決に向けて

いわゆる様々な「やむを得ない事情の場合について」という問題点や課題があることについては、今後、厚生労働省が日本柔道整復師会などと協議をしながら詰めていくという段取りになっています。また、厚生労働省は柔道整復師の皆さんに分かりやすく説明をしていくというお話しもあったということです。

今後、さらに会員の皆様に説明が必要になってくることが考えられますので、その時は改めて説明を行いたいと締めくくりました。

● 質問、意見を日整まで

その後、傍聴した先生方から様々な質問、ご意見が寄せられました。特筆すべきは、オンラインで資格確認をすることが出来ない会員に対してどのような対応をしていくのかという点です。インターネット環境にない、あるいはパソコンやカードリーダーを使えない会員に対して日整としてどのように指導、対応していくかということが今後の日整としての課題です。

今後も各都道府県からのご質問、ご意見等がありましたら、各社団で取りまとめて日整にお寄せいただき、日整保険部で整理し、今後の交渉、対応に繋がっていきますので、ご協力をお願いしますとの話がありました。

最後に日本柔道整復師会竹藤敏夫副会長から、長時間にわたる真剣な聴講、ご質問等に対するお礼と感謝を申し上げ閉会となりました。以上により、日本柔道整復師会による一連の説明会が終了いたしました。

スケジュールについて

令和5年10月中旬 ポータルサイト開設
令和5年12月 アプリケーションリリース
令和5年12月～令和6年3月末 接続運用テスト

令和6年4月～ オンライン資格確認開始

令和6年秋 データ連携実装のためのアプリケーションリリース

令和6年秋以降 義務化

令和6年4月までに保険局長通知改正、協定・契約改定

